



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ライトセンター

だより

5月号

神奈川県ライトセンター
〒241-8585 横浜市旭区二俣川1-80-2
TEL 代表 045(364)0 0 2 3
図書貸出 045(364)0 0 2 2
支援グループ 045(364)0 0 2 4
スポーツ受付 045(364)0 0 2 5
ボランティア室 045(364)0 0 2 6
FAX 代表 045(364)0 0 2 7
【HP】 <http://www.kanagawalc.org>
【E-mail】 mail@kanagawalc.org

神奈川県ライトセンターは神奈川県が設置し、日本赤十字社が指定管理者として運営している視覚障害者の福祉施設です。

引き続きよろしくお願いたします。

神奈川県ライトセンターの指定管理者として平成23年4月から5年間、引き続き日本赤十字社が運営をさせていただくこととなりました。

職員一同、赤十字の基本理念「人道」を常に抱きながら、より良いサービスを行えるよう、精一杯努力して参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

ライトセンター組織変更のお知らせ

業務の効率化を図るため、4月より、課・係制から総務グループ・情報提供グループ・支援グループの3グループ制になりました。情報提供グループは情報提供事業・ボランティア育成事業を、支援グループは指導訓練事業・スポーツ振興事業を担当します。

参加者募集

『ライトシネマ』のご案内 音声解説付 DVD映画体験会

5月のご案内

日時：5月15日(日) 午後1時～3時
会場：ライトセンター 2F 視聴覚室
タイトル：「男はつらいよ 柴又慕情」
申込：事前申込不要
問い合わせ先 総務グループ 電話 045(364)0023

平成23年度 事業紹介

【情報提供事業】

平成23年度も、図書の製作・貸出・個別サービスなどにおいて、積極的に情報提供事業を推進します。

録音雑誌においては、休刊となった「小学5年生・6年生」に代わるものとして2月から「ジュニアエラ」を発行し、予想を大きく上回る利用をいただいておりますが、本年度は録音雑誌全20誌について、デジ版・カセットテープ版の双方を継続して発行します。また、視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」については、録音図書のデータアップ数を増やすと共に、録音雑誌についても、準備の整った雑誌から順次データアップに取り組みます。

新たな取組みとしては、ロービジョン（弱視）の方への対応として、大活字図書の作成について試行を開始します。また、「サピエ」稼働に伴う新たな情報提供の形として、墨字のデータを活用するテキストデジ版については、情報活用の可能性や利用者の要望を探りながら試行的製作に取り組み

ます。さらに、録音雑誌は20誌と全国で最も多い種類を発行していますが、全国的にも点字雑誌の発行が少ないのが現状です。そこで、新たな点字雑誌の発行についての可能性を検討し、準備が整い次第新規雑誌として発行するよう努めます。

図書の貸出においては、図書館コンピュータシステムの活用により即応性のある対応に努め、希望された図書がライトセンターに所蔵していない場合は、視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」の活用により、全国から借用して貸し出すこともできますので、どうぞご利用ください。また、どこにも所蔵しない図書については、新たに製作するよう努めます。

図書・雑誌の貸出希望等につきましては、電話(045-364-0022)のほか手紙・Eメール(housi@kanagawalc.org)・FAX(045-361-8376)で受け付けておりますので、どうぞご利用ください。

図書の貸出等の受付時間は、午前9時から午後5時までです。なお、昼休み時間中も開館しています。特に、お仕事等で昼休み時間以外の電話が難しいという方は、どうぞご利用ください。

本年度も皆さまのご利用をお待ちしております。

【スポーツ振興事業】

本年度は、スポーツ等の振興を目的に、地域へ出向いてのスポーツ教室の開催や用具の貸出等を行います。特に従来から行われているスポーツの普及を中心に行います。さらに、前年度実施したシンクロナイズドスイミングやヨガ・ピラティスなど参加者からの反響が大きかった教室の定期開催に向けて更なる効果的な実施を行っていきます。現在行っているプール関係教室の充実も図ります。

また、スポーツ指導員による効果的な運動法のアドバイスなども新たに取り入れて行きます。

視覚障害者が参加できるタンデムウォークなどの新しいスポーツの導入や研究などを行ったり、それに伴う介助法などの勉強会もボランティア対象に行っていきます。

【ボランティア育成事業】

本年度のボランティア育成事業は、昨年度から実施していますライトセンター以外を会場に開催している講座を引き続き行います。外部会場で行う講座は、入門講座、誘導法講座、指導者養成講座の一部です。また一部の講座についてはその内容を見直し、より充実したものにしました。これとは別にボランティアグループが開催する様々な講座にライトセンターとして積極的に支援し、つながりをより密にすることを目指します。

さらに、今年度は現代の社会情勢を鑑みて、仕事をしている人や学生のボランティア育成を目的として夜間の講座を開催し、ボランティアの若年層を取り込む予定です。

【指導訓練事業】

平成23年度の事業は、歩行訓練、日常生活訓練、幼児養育相談、職業相談など利用者の要望に応えられるよう事業を進めていきます。特に点字指導や日常生活訓練などは、利用者の居住しているボランティアグループに協力を得ながら積極的に進めていきます。

相談業務については、ピア・カウンセリングをより充実させ障害者の心の支えになりながらいち早い社会復帰を目指す形で実施していきます。

また、幼児指導においては、幼児指導室の開放日を毎週土・日曜日に設定しお子さんの遊び場や保護者の方に情報交換の場として提供いたします。また新たに相談を受ける乳幼児に対して訪問及び来所による指導を増やします。さらには、保護者向けの学習会も増やし積極的にアドバイス等を行っていきます。

【普及啓発事業】

視覚障害についての理解促進のために、移動ライトセンター・音声解説付DVD映画体験会などを予定しています。

その他、視覚障害について一層の理解促進や、利用者の皆さまの交流の機会として、事業を実施いたします。詳細は各号でご案内します。

NEWS お知らせ

ライトセンター音楽祭を中止します

ライトセンターだより4月号で予告しました6月18日開催予定の「第2回ライトセンター音楽祭」は、地震の影響により中止することになりました。

ステージ発表には照明などに多くの電力を使用すること、計画停電の予測が立たないことなどが主な理由です。

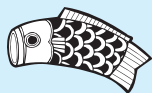
音楽祭に向けて準備をしていた方、鑑賞を楽しみにしていた方には申し訳ありませんが、状況をご理解くださるようお願いいたします。



休

館

日



5月の休館日は次のとおりです。

5月2日(月)・3日(火)憲法記念日・4日(水)みどりの日

5日(木)こどもの日・9日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

施設整備日

平成23年度は、毎月第2水曜日を施設整備日とし、図書整理、スポーツ施設の安全点検・施設整備、用具の在庫確認を行うために、図書館、スポーツ施設、用具コーナーはご利用いただけませんのでご了承ください。

5月の施設整備日は、5月11日(水)です。



ぽ

す

と

第11回 カヌー&キャンプへのお誘い

今回も夏の初めの6月に行います。

カヌーはとても簡単に楽しめます。湖面をゆっくりと漂いながらのんびりとするのもいいですよ。

日程：6月11日(土)～12日(日)

場所：神奈川県足柄上郡山北町玄倉丹沢湖水域

宿泊場所：ウッディハウス玄倉 電話 0465(78)3007

集合：6月11日(土)

小田急線新松田駅南口午前10時30分(昼食持参)

解散：6月12日(日)小田急線新松田駅改札前午後3時

参加費：7,000円

募集：視覚障害者8名、晴眼者20名

(応募者多数の場合は抽選)

申し込み：4月24日(日)～5月15日(日)

奉仕団事務局 電話 045(364)0026

「保健気功体操クラブ」新設のお知らせ

ライトセンタースポーツ系クラブとして「保健気功体操クラブ」が新たに発足しました。

保健気功体操(練功十八法)は、中国の医師、西洋医学医師、体育学院の先生方の共同研究で作られた体操です。この体操は使わなくなっている筋肉や関節を使い、その機能を高めて心身を活性化させます。ゆっくりとした動作を呼吸に合わせて、音楽と共に全身を動かします。継続して行うことで健康な身体作りを実感できます。

「保健気功体操」をご一緒に楽しみましょう!

活動定例日：毎月第2・4火曜日

時間：午前10時～12時

会場：ライトセンター体育館(要上履き)

対象：県内在住・在勤・在学の視覚障害者、並びにライトセンター利用の晴眼者

定員：30名

申込・問い合わせは、ライトセンタークラブ担当者へ

ボランティアコーナー

中高年視障者の情報格差を少なくするために

相模原市点訳赤十字奉仕団

先日、60歳半ば近くになった仲間4人で東北方面に出かけた時のことです。窓口なら簡単だったのですが混雑していたので自動券売機で切符を買うことにしました。切符は新宿から目的地までの乗車券と大宮から目的地までの新幹線自由席特急券の2種類(いずれも往復で4人分)、ところが機械操作が意外と複雑で思いのほか手間取り、予定していた電車で慌ててとび乗るという状況に追い込まれてしまいました。“機械には強かったはずなのに?”と嘆くことしきりでした。

テレビ放送のデジタル化をはじめ、さまざまな分野でアナログからデジタルへの移行が進められています。私たちが関わりを持っている点訳や音声訳の活動分野でもサビエ図書館の運用が開始されるなどデジタル化が進んでいます。

機器の操作技術に長け、知識も豊富な若い世代には多くの福音がもたらされると思いますが、反面、技術の進歩や時代の変化に即座に対応できず、使いこなす能力(情報リテラシー)の習得も不十分な中高年層はこれまで以上に取り残されてしまう可能性が高くなるのではないかと心配です。

市内でも、パソコン操作を学ぶ中高年の障害者を支えるボランティア活動が広がっていますが、“視覚に障害のある人たちが新しい情報機器に触れる機会”を設けることも私たちの役割ではないかと感じているこの頃です。(渡邊 亮)

5 月 行 事 予 定 表

*視覚障害者・晴眼者対象

※5月のプールの教室開催については、支援グループ
スポーツ担当までお問い合わせください。
電話 045(364)0024

*晴眼者対象

第2回視覚障害援助 ボランティア入門講座	水曜日 11,18,25 日	13:30 ~ 15:30
点訳講座(基礎)	木曜日 19,26 日	13:30 ~ 15:30
第1回誘導法講座	木曜日 12,19,26 日	13:30 ~ 15:30
第1回拡大写本講座	木曜日 12,19,26 日	10:00 ~ 12:00
デジタル録音図書編集講座	木曜日 12,19,26 日	10:00 ~ 15:00

*ボランティア対象

指導技術研究会(誘導)	金曜日 13 日	13:30 ~ 15:30
-------------	----------	---------------

※お申し込み・ご不明な点は各担当者までお問い合わせください。

ク ラ ブ 活 動 定 例 日

[文化系クラブ]

英 会 話	第 1・3 土曜日	10:00 ~ 12:00
オ カ リ ナ	第 1・3 土曜日	13:00 ~ 16:00
華 道	第 1・3 水曜日	13:00 ~ 16:00
カ ラ オ ケ	第 2・4 土曜日	13:00 ~ 16:00
コ ー ラ ス	第 1 土曜日	13:00 ~ 15:00
	第 3 土曜日	10:00 ~ 12:00
コ ー ル フ ェ リ ー チ ョ	第 3 日曜日	13:00 ~ 16:00
茶 道	第 1・3 水曜日	10:00 ~ 14:30
手 芸	第 2 金曜日	13:00 ~ 16:00
	第 4 水曜日	
大 正 琴	第 1・3 水曜日	13:00 ~ 15:00
ハ ー モ ニ カ	第 2・4 日曜日	10:00 ~ 13:30
俳 句	第 1 火曜日	13:00 ~ 15:00
パ ソ コ ン	第 4 日曜日	13:00 ~ 16:00
料 理	第 4 土曜日	10:00 ~ 14:00

[スポーツ系クラブ]

球 技	第 3 日曜日	10:00 ~ 16:30
	第 4 日曜日	13:00 ~ 18:00
ゴ ル フ	第 1・3 土曜日	14:00 ~ 16:00
	第 2・4 金曜日	14:00 ~ 16:00
	第 2・4 土曜日	10:00 ~ 12:00
サウンドテーブルテニス	第 1 日曜日	10:00 ~ 12:00
	第 3 木曜日	
自 強 術	第 2・4 木曜日	13:30 ~ 15:00
社 交 ダ ン ス	第 1・3 水曜日	10:00 ~ 12:00
水 泳	第 2・4 土曜日	13:00 ~ 15:00
ス キ ー	第 2 日曜日	10:00 ~ 12:00
ソフトエアロビクス	第 2・4 火曜日	13:30 ~ 15:00
サ ウ ンド テ ニ ス	第 3 木曜日	13:00 ~ 16:00
	第 4 土曜日	
フ ォ ー ク ダ ン ス	第 1 木曜日	13:00 ~ 15:00
保 健 気 功 体 操	第 2・4 火曜日	10:00 ~ 12:00
マ ラ ソ ン	第 2 土曜日	17:00 ~ 19:00
	第 3 日曜日	10:00 ~ 12:00
ヨ ガ	第 3 火曜日	9:30 ~ 12:30
ヨ ッ ト	第 2 土曜日	9:00 ~ 16:00
	第 4 日曜日	

活動日が変更になることがありますのでご注意ください。
※詳しくは、センタークラブ担当者へお問い合わせください。

新たに加わった蔵書の紹介

点 字 図 書

書 名	著 者 名	巻数
蒼き狼の血脈	小前 亮	5
アカシアの花のさきだすころ	辻 仁成	2
あすなる三三七拍子	重松 清	8
甘い水	東 直子	3
いい加減は良い加減	西村 淳	3
池波正太郎指南 食道楽の作法	佐藤 隆介	3
江戸の味を食べたくなくて	池波 正太郎	3
江分利満氏の酒・酒・女	山口 瞳	3
おぼろ月	谷村 志穂	3
オール・マイ・ラブリング	小路 幸也	5
片岡義男コレクション 2	片岡 義男	6
かのごちゃんとおマドレーヌ夫人	万城 目学	3
キセキ	M I N M I	1
奇跡の船「宗谷」	桜林 美佐	3
君は素知らぬ顔で	飛鳥井 千砂	4
逆に14歳	前田 司郎	3
兇弾	逢坂 剛	9
シアター!	有川 浩	4
水死	大江 健三郎	7
青春夜明け前	重松 清	4
早春の化石	柴田 哲孝	5
その向こう側	野中 稔	4
太陽の坐る場所	辻村 深月	5
太陽の庭	宮木 あや子	4
中学んとき	久保寺 健彦	4
トップ屋魂	大下 英治	7
ナンヤネンの来た日	かしわ 哲	3
20	かしわ 哲	4
ビッグシューの挑戦	佐野 章二	4
ひなた弁当	山本 甲士	4
冬こそ獣は走る	北方 謙三	4
ブルーシート	浅尾 大輔	4
ヘヴン	川上 未映子	4
暴走族だった僕が大統領シェフになるまで	山本 秀正	4
右か、左か	沢木 耕太郎	6
麦酒泡之介の人生	椎名 誠	4
向田邦子全集 6	向田 邦子	4
名将と名臣の条件	中村 彰彦	7
芽衣の初恋	早坂 真紀	2
蛭	犬飼 六岐	5
行くのか武蔵	好村 兼一	6
「横審の魔女」と呼ばれて	内館 牧子	6
横浜の波止場から	阿川 尚之	5

点 字 絵 本

書 名	著 者 名	巻数
におい山脈	椋鳩 十	1
よるくま	酒井 駒子	1

デ イ ジ ー 図 書 (今月はテーブル図書の紹介はありません)

書 名	著 者 名	D総時間
あの歌がきこえる	重松 清	7:10
生きているって人となることがだ!	福島 智	8:06
「江戸前」の魚はなぜ美味しいのか	藤井 克彦	7:16
逆境を生きる	城山 三郎	4:59
金曜のパカ	越谷オサム	5:44
現代医学に残された七つの謎	杉 晴夫	7:50
恋人の育て方	藤田 宜永	4:36
作家の読書道 3	Web 本の雑誌	7:31
殺人者たちの午後	トニー・パーカー	9:22
惨	伊東 潤	8:44
城は踊る	岩井 三四二	8:33
志ん生的、文楽的	平岡 正明	18:24
創々たる!! 小さな世界企業	中央線沿線楽会	6:55
立原正秋全集 第5巻	立原 正秋	15:29
ダイヤモンド物語	ダイヤモンド・ジュエッパ	20:24
つやのよる	井上 荒野	8:01
天雷の剣風 [3]	城 駿一郎	5:55
ともだち同盟	森田 季節	7:12
日本を唸めた10人の売国政治家	小林 よしり	7:44
にほんごの話	谷川 俊太郎	4:48
のってけミシュラン★いくつ?		4:16
ハイデガー入門	細川 亮一	8:04
平家後抄 上	角田 文衛	14:55
平家後抄 下	角田 文衛	14:07
誇り高き日本人	泉 三郎	21:34
ボランティア学を学ぶ人のために	内海 成治	11:31
力士漂泊	宮本 徳蔵	5:06
リミット	五十嵐 貴久	11:32
旅客機が飛ぶしくみ	チーム F L 370	9:53
忘れられた人々日本の「無国籍」者	陳 天璽	5:36

ライトセンター製作用図書のみ紹介しております。なお、購入・寄贈・厚労省委託の図書などについては点字版・録音版をご利用ください。
「D総時間」はデジターの総録音時間の略です。

ふれ・あい 第 345 号

神奈川県ライトセンター内
神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団

登録団員数
男 114 名 女 650 名
合計 764 名

安全に誘導活動を行うために

誘導部会

平成 22 年度に行った勉強会、研修会をまとめてみると

① 5 月 “あなたならどうする、こんなとき” (緊急時の対応)
ライトセンターの井上支援課長から、赤十字救急法の資料を基に様々な事例を具体的に説明していただきました。

② 8 月サマースクール
ライトセンターの斎藤ボランティア係主事のミニ講習会(三角布)の後、園田部会長より “ハンドブック改訂版 V” の変更事項の説明と約束事の説明がありました。

③ 12 月在援部会と合同研修親睦会
日赤神奈川県支部を見学、地下 2 階、地上 7 階の各フロアの説明を受けました。特に 2 階「かながわ赤十字情報プラザ」では赤十字の活動を資料や、展示、体験コーナーで紹介していました。

災害時に必要な備品の展示はとても参考になりました。
勉強会毎に、参加者の経験談や対応策、たとえばビニール袋とタオルを携帯、救急法等の経験など、又経験豊富な部会員からのアドバイスが今後の活動に役立ちます。

誘導中に何かあったら、速やかに事務局または緊急時連絡者に連絡をする事が大事です。(時間外はライトセンター)

ネイチャースキー実行委員会顛末記

第 32 回ブラインドスキー実行委員会

3 月 11 日午後、ネイチャースキーを翌日に控え参加者 25 人はそれぞれ白銀の世界に思いを馳せながら、明日から始まる 2 泊 3 日のスキーに胸を躍らせていたことでしょう。そんな時です。『グラグラ…ゆーらゆーら…』『どん！グラグラ…』。ライトセンターにいた人たちはみな地震態勢に入りました。プールでは水がおどり大変だったようです。『東北関東大震災』の始まりです。テレビもラジオも地震一色になりました。交通機関はどこもストップ、スキーに出かけられる状態でないことはすぐに分かりました。

実行委員会では早速中止を決定し、参加者への連絡にかかりました。体験なさった方もいらっしゃると思いますが、電話もメールもなかなか繋がりません。翌朝、横浜駅西口出発としていましたので何とか連絡をとりたくと頑張りましたが、実行委員だけではどうにもなりません。連絡のついた参加者にもお願いし、仲間から仲間への伝言で明け方の 5 時 20 分、連絡のつかなかった最後の方から「分かりました」の電話を受けホッとしました。宿やバス会社への連絡も無事済ませ帰宅できなかった来館者と、ライトセンターが用意してくださった温かい朝食をいただいて帰途に着きました。

5 月の活動・行事予定表

㊤ 10:00 ~ 12:00 ㊤ 13:30 ~ 15:30
作業欄 / の後は午後作業 (D) デイジー版 (T) テープのみ

日 曜	会 議 ・ 会 合 等	作 業
1 日	パソコンサポート 13:00 ~	
2 月	(休館)	
3 火	(憲法記念日・休館)	
4 水	(みどりの日・休館)	
5 木	(こどもの日・休館)	
6 金	災害対策専門委員会 13:00 ~ 触図サークル㊤	返却作業 / 他館
7 土		マイ詩集 中医臨床 他館
8 日	点訳サークルみなづき 10:30 ~ パソコンサポート 13:00 ~	
9 月	(休館)	
10 火	拡写・連絡会、チーフ会 10:00 ~ 録音相談 13:00 ~ 企画専門委員会㊤	交流誌カエル 生活情報誌やまゆり 他館 / ナンバー
11 水	パソコンサポート 10:00 ~ 点訳活動窓口 10:30 ~ 点・役員会㊤	週刊現代 (T) ジュニアエラ / 他館
12 木	幼児教材作製グループ 10:30 ~ 本部役員会㊤ 点・校正勉強会㊤	選定図書週報 週刊現代 (D) 他館
13 金	誘・役員会㊤ 録・役員会 13:00 ~ 在援・役員会㊤	日経マネー / 他館
14 土	スポーツ介助運営連絡会㊤ 録音相談 13:00 ~ レッツ！エンジョイスports 13:30 ~	他館
15 日	パソコンサポート 13:00 ~	
16 月	(休館)	
17 火	楽譜点訳サークル㊤ 拡写・連絡会、役員会 10:00 ~ 録音相談 13:00 ~ 英語点訳サークル㊤	他館
18 水	点訳指導勉強会㊤ パソコンサポート 10:00 ~ 点窓 (触図相談) 13:00 ~	週刊現代 (T) / 他館
19 木	録音雑誌打合せ会 13:00 ~ 団活動検討小委員会㊤	選定図書週報 かけはし 週刊現代 (D)
20 金	数学点訳サークル 10:30 ~ 役員研修会㊤	他館 / 他館
21 土	レク・役員会㊤	旅行読売 他館
22 日	パソコンサポート 13:00 ~	
23 月	(休館)	
24 火	拡写・連絡会、定例会 10:00 ~ かえるの集い 13:00 ~	ライトセンターだより / ナンバー
25 水	点・定例会㊤ 録音相談担当者打合せ会㊤ パソコンサポート 10:00 ~ 録音講座担当者勉強会 13:00 ~	週刊現代 (T) 小学 3 年生 4 年生 / 他館
26 木	誘導指導者勉強会 10:30 ~ 幼児教材作製グループ 10:30 ~ 広報専門委員会㊤ かけはし編集委員会㊤ 作業チーフ打合せ会㊤	選定図書週報 小学 1 年生 2 年生 週刊現代 (D) 他館
27 金	在宅者援助指導者勉強会 10:30 ~ 事務局連絡会㊤	栄養と料理 おたまじゃくし / 他館
28 土	録音相談 13:00 ~	他館
29 日	パソコンサポート定例会、勉強会 13:00 ~	
30 月	(休館)	
31 火	拡写・連絡会 10:00 ~ 録音相談 13:00 ~ 拡大写本指導担当者勉強会㊤	文学界 他館